

出水期を向かえ地域の水害対応力の強化を！！

**斐伊川洪水予報連絡会、斐伊川水系水防連絡会
及び斐伊川水系災害情報協議会の同時開催！**

記者発表資料

洪水による災害に備え、毎年開催しています斐伊川洪水予報連絡会と斐伊川水系水防連絡会を、今年も出水期を前にして同時開催いたします。

近年は梅雨期の集中豪雨やたび重なる台風の上陸などにより、全国各地で大きな災害が発生しており、昨年は中国地方を直撃した台風14号の影響で、広島県西部を中心に集中豪雨や高潮による被害がありました。

今回の会議では、こうした災害を踏まえ、洪水情報の迅速で分かりやすい伝達や危機管理体制の再構築などについて、情報交換等を行います。

また、災害情報協議会を開催いたします。先般、浸水想定区域図を公表しましたので、沿川市町でのハザードマップ整備に関する今後の取り組み方について情報の交換を行います。

開催日時・場所

日 時 平成18年5月30日(火) 13:00~16:30

場 所 ホテル宍道湖：2F鳳凰の間 松江市西嫁島町2丁目10-16

同時発表記者クラブ名

島根県政記者クラブ・出雲市政記者クラブ・米子市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所
副所長(技) 土江 清司
調査設計課長 水草 浩一
河川管理課長 中井 喜美男

TEL(0853)21-1850 (代表)

斐伊川洪水予報連絡会

洪水による災害の軽減を図るため、中国地方整備局出雲河川事務所と松江地方気象台では、水防法（第10条2,3項）及び気象業務法（第14条の二第2項）の規定に基づき、共同して洪水予報業務を実施することとし、平成4年3月27日運輸省・建設省告示第2号により斐伊川が洪水予報指定河川（全国で109水系193河川が指定）として告示されました。

これを受けて、斐伊川の洪水予報の円滑な運用を図るため、関係官公庁及び諸団体を構成する斐伊川洪水予報連絡会を毎年実施しております。

昨年7月1日付けで国土交通省及び気象庁が共同で行う洪水予報業務についての基本協定が変更されました。今回の会議は、洪水予報文の発表内容をより分かり易くするための新しい考え方として、危険水位に到達する地点（氾濫の恐れのある区間）名を記載する方法について、参加機関にお伝えするものです。

斐伊川水系水防連絡会

斐伊川水系水防連絡会は、斐伊川水系の直轄管理区間において、洪水時等に迅速、かつ、的確な水防活動が実施されるよう河川管理者と水防管理団体等（25団体）とが水防に関する情報の交換を行うとともに協力体制の強化を図ることを目的として、昭和57年に設立し毎年実施しております。

会議では、昨年来の甚大な河川災害を踏まえ、被害を最小限にする対策や危機管理体制の再構築に向けた今後の取り組み、並びに洪水等に際して水防上特に注意を要する箇所及び水防備蓄資材の整備状況などを確認し、意見や情報の交換等を行います。

斐伊川水系災害情報協議会

斐伊川水系災害情報協議会は、斐伊川水系の水害防止、軽減を図るため、関係機関相互の情報共有化及び災害時における連携の強化を推進し、もって公共の安全に寄与することを目的に、この度新たに設立するものです。

協議会では、災害関連情報の共有化、各機関の災害対応を円滑に行うための方策の検討、ハザードマップ整備における課題・問題点の抽出とその解決策の検討などの、各種情報の交換やハザードマップの見直しを行います。

特に先般、浸水想定区域図を公表しました。今後の沿川市町でのハザードマップ整備に関する取り組み方についても議論します。

平成18年度 斐伊川洪水予報連絡会、斐伊川水系水防連絡会、災害情報協議会の議事次第について

日時：平成18年5月30日（火）13:00～16:30

場所：ホテル穴道湖 2F 鳳凰の間

1. 開 会

2. 開会の挨拶

国土交通省 出雲河川事務所長

松江地方気象台長（洪水予報連絡会 副会長）

3. 議 題

1) 共通連絡事項（洪水予報連絡会、水防連絡会）

洪水予報連絡会規約について

平成17年の出水状況について

洪水予報文の変更について

情報伝達について（ホームページへの画像提供の拡大等）

気象台より報告

休 憩

2) 水防連絡会

平成17年の出水を踏まえた今後の取り組みについて

・地域における危機管理体制の再構築に向けた取り組み

・重要水防箇所について

・水防備蓄資材等の整備状況につて

洪水氾濫時等における被害最小化策のあり方

休 憩

3) 災害情報協議会

中海・穴道湖浸水想定区域の公表について

ハザードマップ作成予定について